

2026 年 8 月 19 日
ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社

**ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ、
「HR サミット 2026 ONLINE」登壇のお知らせ**
— 9 月 8 日に登壇、人材戦略検討の独自フレームワークを紹介—

ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社（本社：東京都港区、以下ケンブリッジ）は、2026 年 9 月 2 日より開催される人事向けオンラインフォーラム「HR サミット 2026 ONLINE」において、9 月 8 日（火）13 時 50 分から、代表取締役社長の榊巻亮が登壇することをお知らせします。本講演では、人材育成施策の必要性を経営層や関係者に一貫して説明できる状態をつくるため、独自の「人材戦略検討フレーム」に基づく 6 つの問いと、その検討プロセス・アウトプット例を紹介します。

企業の人材戦略・組織強化・働き方を考える専門フォーラム

HR SUMMIT 2026 ONLINE

HR Leadership for the Future

破壊的変化の時代、HRが未来をリードする

 **ライブ&
ストリーミング配信**

9 月 **2 日(水)・3 日(木)**
8 日(火)・9 日(水)

**参加
無料**

■ 講演概要

人材育成施策の必要性そのものは説明できても、求める人材像から施策の狙いまでを一気通貫で捉え、組織の共通認識として説明できているケースは、決して多くありません。個別の研修を丁寧に設計するだけでは、「なぜ今、この施策が必要なのか」「経営や事業にどのような変化をもたらすのか」という問いに、十分に答えられないことがあります。

本講演では、組織戦略・人材戦略・人材育成施策を考えるための「人材戦略検討フレーム」を紹介します。組織の内部・外部環境、組織の役割、求める人材像、必要なスキルセット、育成施策で狙う変化など、人材戦略を具体化する「6 つの問い」に沿って、検討の進め方を解説します。

6 つの問いを順に検討することで、個別の施策を点で捉えるのではなく、人材戦略から施策の必要性、期待する変化までを一貫したストーリーとして言語化できます。

外部研修に限らず、自社で実施する研修や OJT、配置・登用などの人材育成施策に着手する前に、何を明確にし、関係者で何をそろえるべきか。その実践的な考え方をお持ち帰りいただけます。

タイトル	その人材育成施策、経営層に説明できますか？ ～組織を動かす前に整える、人材戦略の6つの問い～
講演日時	2026年9月8日（火）13時50分～14時30分
開催形式	オンライン配信
主催	HRサミット実行委員会
参加費	無料
お申し込み	https://www.hrpro.co.jp/hrsummit/2026/?regist=MDE2NjHvvKA1MzIx77ygT0VITE1KNUpKLk44STdYLjI0M0Q=

■登壇者プロフィール



榊巻 亮

ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社
代表取締役社長

大学卒業後、ダイワハウス工業に入社。業務改善活動に携わり、改革をやり遂げる大変さと大事さを痛感。ケンブリッジ入社後は、現場を変えられるコンサルタントとして、金融・通信・運送など幅広い業界で業務改革、サービス立ち上げ、人材育成を支援。

著書に「世界で一番やさしい会議の教科書」「業務改革の教科書」など。

■ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社について

<https://www.ctp.co.jp/>

ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズは「変革プロジェクトを成功させる」のが得意な、日本および北米で事業を展開するコンサルティングファームです。自社のやり方や都合を押し付けるのではなく、お客さま自身の変革マインドを引き出し、実行可能で納得感のあるゴールをお客さまと共に決め、部門横断型の難解な課題や抵抗勢力など変革を阻む壁を超えながら、変革プロジェクトを成功へと導きます。

■お問い合わせ

ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社 マーケティングチーム

担当：岡崎

お問い合わせフォーム：<https://pages.ctp.co.jp/contact.html>